

保育課程論	1年 後期	講義2単位	担当教員名	小松 督記
	卒選 幼必 保必			
授業のテーマ及び到達目標 ①テーマ 保育課程・教育課程の編成及び指導計画の作成の在り方や評価の基礎的理論を理解する。 ②目標： 1. 保育内容の充実と質の向上に資する保育の計画と評価について理解する。 2. 保育課程・教育課程の編成と指導計画の作成について具体的に理解する。 3. 計画、実践、省察・評価、改善の過程についてその全体構造をとらえ、理解する。				
授業の概要： 保育内容の充実と質の向上に資する保育の計画である保育課程・教育課程、指導計画を編成・作成し評価していく基本的な事項について、保育・教育実習を視野に入れながら、理解を深めていく。				

### 授業計画

コマ	項目	内容
1	保育施設	1 保育環境の変化 2 保育施設の比較 3 保育所
2		4 幼稚園 5 認定こども園 6 その他の保育施設 7 保育所の行事 8 保育の進め方 9 子育て支援、家庭・地域・小学校との連携 10 保育者の仕事
3	幼稚園教育と保育所保育	1 幼稚園の歴史 2 保育所の歴史
4		3 幼稚園教育要領と保育所保育指針の変遷 4 幼稚園教育と保育所の目的・目標・内容 5 保育所と幼稚園の問題
5	保育の計画と評価の基本	1 保育課程・教育課程と指導計画
6		2 「保育課程」を学ぶことの意義 3 保育所における保育の計画と評価の意義 4 計画・実践・記録・省察・評価・改善の過程の循環による保育の質の向上
7	子どもの発達過程と指導計画	1 「発達」についての基本的理解 2 発達の特徴と発達過程 3 子どもの発達過程を保育に生かす
8	保育所における保育計画	1 保育所の保育課程
9		2 保育所の指導計画
10	保育の計画の作成と展開	1 保育課程の編成と展開
11		2 指導計画の実際の作成と展開
12	保育所における保育の評価	1 保育の内容と実践についての記録・省察および評価
13		2 保育の計画の再編成 3 保育所児童保育要録のあり方について 4 保育者および保育所の評価
14		1 実習生が作成する指導案について 2 幼児（3・4・5歳児）の指導案を作成するうえでの留意事項
15	実習につなげるために	3 3歳未満児の指導案を作成するうえでの留意事項 4 異年齢児混合保育の指導案について
定期試験	後期試験で実施する。	
テキスト	「保育課程論」 加藤敏子・岡田耕一 編著（萌文書林）	
参考図書	保育所保育指針解説書（厚生労働省） 幼稚園教育要領解説（文部科学省）	
教員の評価方法	定期試験（60%）、授業への取り組み状況（20%）、課題の提出状況（20%）などを総合的に勘案して評価する。	
準備学習等 履修上の留意点	・授業内容の予習 ・課題提出	